A 試合会場レポート バレーボール

試合番号 002　　開催日 No.7

インターハイ女子　　会場：

観客数：	開始時間： 9:30	終了時間： 10:20	試合時間： 00:50	主審：川嶋　千寛	副審：新沼　美穂

大阪国際			就実
0	16	第1セット【00:20】 25	2
	21	第2セット【00:27】 25	
		第3セット【　】	
		第4セット【　】	
		第5セット【　】	
勝点 1		【】内はセット時間	勝点 2

監　督：小林　明央
コーチ：堀口　夏実
通　算：0 勝　1 敗
勝　点：1

監　督：西畑　美希
コーチ：水田　智大
通　算：1 勝　0 敗
勝　点：2

<監督コメント>

16	宮川 ( )	塚田 (時田)	第1セット	石田 (打田)	高橋 ( )	25
	川端 ( )	磯邊 ( )		押川 ( )	大森 ( )	
	姫子松 (宮川)	浮田 ( )		福村 ( )	比留間 ( )	
リベロ：	安西	戸倉		リベロ：	築瀬	仙波
21	宮川 (塚田)	塚田 (宮川)	第2セット	石田 ( )	高橋 ( )	25
	川端 ( )	磯邊 ( )		押川 (打田)	大森 ( )	
	姫子松 (時田)	浮田 ( )		福村 ( )	比留間 ( )	
リベロ：	安西			リベロ：	築瀬	
	( )	( )	第3セット	( )	( )	
	( )	( )		( )	( )	
	( )	( )		( )	( )	
リベロ：				リベロ		
	( )	( )	第4セット	( )	( )	
	( )	( )		( )	( )	
	( )	( )		( )	( )	
リベロ：				リベロ		
	( )	( )	第5セット	( )	( )	
	( )	( )		( )	( )	
	( )	( )		( )	( )	
リベロ：				リベロ：		

<監督コメント>

<要約レポート>

大阪第２代表の大阪国際高等学校と3年ぶり決勝の舞台を目指す就実高等学校との準決勝の一戦。
第１セット、大阪国際4番、川端がレフトからのスパイクで流れを切るも序盤から就実が連続得点を重ね、試合を優位に進めた。中盤、大阪国際8番、塚田がライトからのスパイクで就実を追いかけたが、最後は3番、比留間のセンター攻撃でセットを先取した。
第２セットは、就実5番、石田のブロックなどで3連続得点した大阪国際に流れを渡さない一進一退の攻防。16点以降、就実は4番、キャプテン福村にボールを集め、得点を重ねる。一方、大阪国際は11番、磯邊がブロックアウトで悪い流れを断ち切り、終盤までもつれた展開となる。就実は1番、高橋のスパイクで得点を重ね、最後は5番、石田がブロックを決め、セットカウント２－０で決勝戦に駒を進めた。

作成者：

※本票の著作権は、公益財団法人日本バレーボール協会に帰属します。